DESIGNPHIL

2022 年 6 月 16 日
株式会社デザインフィル

毎日を自由に詰め込める「1 日 2 ページ」フォーマット
日々の記録をたっぷりと楽しもう

2023 年版『hibino』新登場！

発売日：2022 年 7 月 27 日（水）**→2022 年 8 月 18 日（木）に変更となりました**

株式会社デザインフィル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：会田一郎）は、デザインを通じて生活を楽しくするインスピレーションを提供し、人々のコミュニケーションを豊かにするデザインカンパニーです。

この度、当社が展開するプロダクトブランド「ミドリ」より、日々の記録を存分に楽しめる「1 日 2 ページ」の手帳、2023 年版『hibino』[<A6>、ブルーグリーン/キャメル…全 2 色、希望小売価格：4,950 円（税込）]を 2022 年 7 月 27 日（水）（※）に発売します。
（※）2022 年 8 月 18 日（木）の発売に変更となりました。（2022 年 7 月 25 日更新）

『hibino』は、見開き 2 ページで 1 日分の内容がたっぷりと書き込める新フォーマット、「1 日 2 ページ」の手帳です。多様なライフスタイルに合わせ、手帳としての用途はもちろん、ノートとしても日記としても使うことができる自由度の高い手帳として誕生しました。

【製品概要】

毎日を思う存分に記録できる新しい手帳

●見開き 2 ページに 1 日を記録する「1 日 2 ページ」のフォーマット
スケジュールとノート、ToDo リストと日記など、左右のページで書き込む内容を分け、自分らしい使い方で豊かに 1 年間を綴ることができます。

●ライフログとして活用しやすい工夫
左ページには 24 時間の時間軸や書き分けに便利なさりげない仕切り線、右ページには書き込むスペースを均等に分割しやすいドットの目印付きで、日々の記録をサポートします。また、月の満ち欠けやその日の天気を記録できるアイコンも付いています。

●自由度の高い 2.5mm の方眼罫
記入スペースは、文字を書く際のガイドになる 2.5mm の方眼罫。イラストや図の書き込みもしやすく、思いのままにページをレイアウトできる自由度の高さが魅力です。

●日々の記録に役立つ要素が満載
1 ヵ月の予定や記録を俯瞰して振り返ることができるマンスリーページと、毎月の目標や予定を書き出せるフューチャーログも収録しました。

毎日を自由に詰め込める「1 日 2 ページ」フォーマット
日々の記録をたっぷりと楽しもう
2023 年版『hibino』新登場！

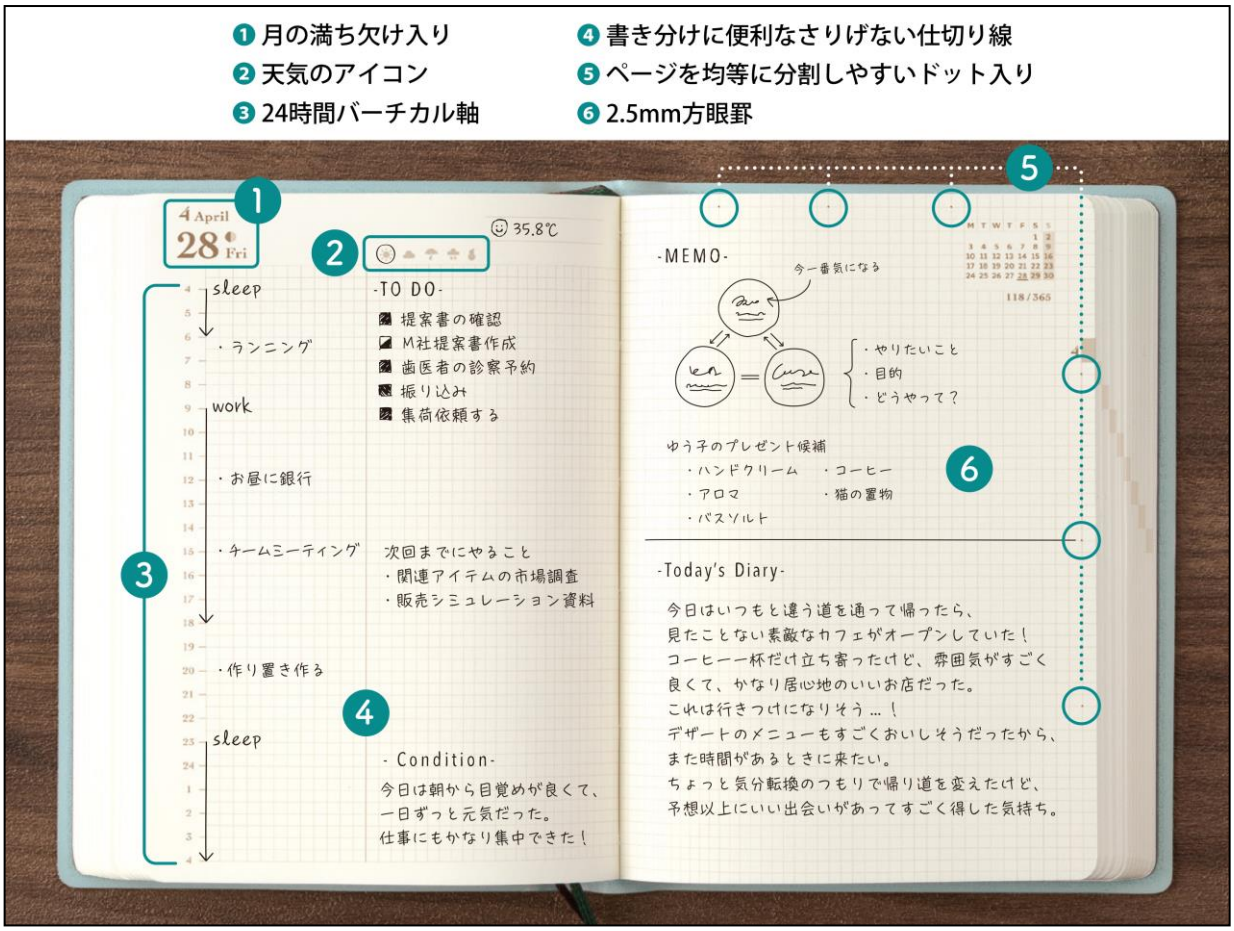
愛着の湧くコンパクトなサイズ感

本文には、筆記特性に優れた薄手で軽量な手帳用紙（トモエリバー）を使用しています。また、サイズは A6 サイズで、コンパクトにお使いいただけます。お気に入りの場所でその日の出来事や思ったことをゆっくりと記録するのもおすすめです。製本には、開きやすい糸かがり綴じを採用し、ページの端までストレスなく書き込むことができます。

上品で洗練された表紙カラー

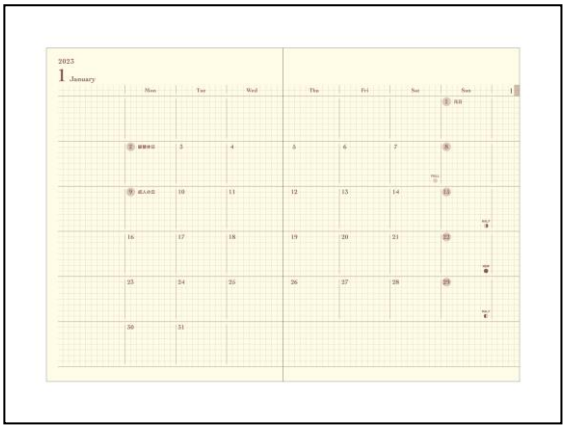
カラーは、爽やかなブルーグリーンと落ち着きのあるキャメルの 2 色をご用意しました。表紙に押した金箔のロゴがアクセントになっています。風合いのあるカバーを用いた上品な佇まいは、日々の大切な記録を残すのにぴったりの 1 冊です。

以上

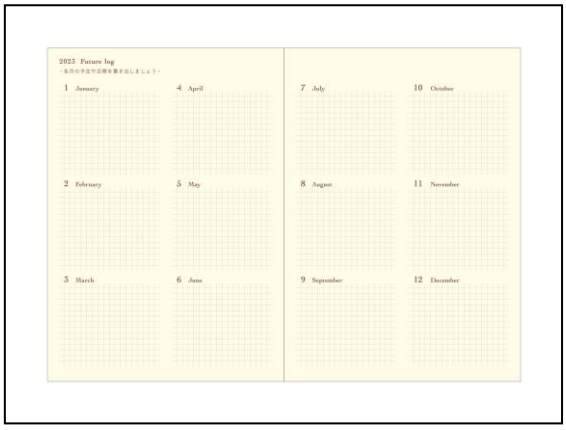


「1 日 2 ページ」フォーマットで
毎日を自分らしく記録！

上品で洗練された表紙カラーラインアップ



予定や記録を俯瞰して振り返ることができる
マンスリーページ



毎月の目標や予定を書き出せる
フューチャーログ

【製品概要】

製品名	2023 年版『hibino』
素材/仕様	表紙素材　:PVC 本文　:トモエリバー 製本　:糸かがり綴じ、しおり紐 2 本付
内容	年間カレンダー、フューチャーログ、月間スケジュール（2022 年 12 月～2024 年 1 月）、 1 日 2 ページ（2023 年 1 月～2023 年 12 月）、メモ　…計 768 ページ
色	ブルーグリーン/キャメル　…計 2 色
本体サイズ	H154×W115×D28mm
希望小売価格	4,950 円（税込）
店頭発売日（※）	2022 年 7 月 27 日（水）→2022 年 8 月 18 日（木）より順次発売

（※）店舗によって発売日や取り扱い製品が異なる場合がございます。

以　上

クレジットおよび消費者からのお問い合わせ先
株式会社デザインフィル　ミドリカンパニー
www.midori-japan.co.jp

株式会社デザインフィル「ミドリ」について
1950 年に便箋・封筒の生産から始まった日本の文房具ブランドです。「暮らしに彩りを」をテーマに、デザインのチカラで日常を豊かにする製品開発を続けています。「気持ちを伝える」ための紙製品を主力としながら、紙とともに使うことで楽しくなる機能文具まで、「デザインと紙」を領域に定めた上で、トータルに文房具の展開を行っています。

※デザインフィル　www.designphil.co.jp
※ミドリ www.midori-japan.co.jp
「ミドリ」公式インスタグラム：「文具のミドリ」　@midori_designphil